

不老会員の皆様、明けましておめでとうございます。お元気で新年をお迎えになった事と存じます。

さて、昨年を振り返ると世界で、日本で、様々な出来事がありました。

私個人が最も心を痛めた事といえば、戦況が泥沼化して



新年のご挨拶

公益財団法人不老会 理事長 久野 格彦



編集発行

公益財団法人 不老会

〒460-0008

名古屋市中区栄

2丁目10-19

名古屋商工会議所内

9:00~12:00 13:00~17:00

土日祝休

電話 (052) 203-4580

FAX (052) 253-7123

ホームページ

<http://furo-kai.or.jp>

いるロシアのウクライナ侵攻とガザ地区におけるイスラエルとハマスとの戦闘です。

携帯電話の普及とSNSによる映像や情報の拡散で、遠い彼の地での戦争がリアルタイムで報道されています。二十一世紀というこの現代に、今尚、凄惨な殺戮が行われているという事実には衝撃を受けました。

昨年十月にヨーロッパに渡航する機会がありました。羽田を発った飛行機はロシアやウクライナ、イスラエルなど紛争地域を避けながらジグザ

グに航路を取ります。機内で航路計画のマップを見ながら、「ああ、この付近で今日も誰かが命を落としている」と思うといったたまれない気分になりました。

振り返って日本の出来事で最も印象に残った事といえば藤井聡太氏の八冠制覇でしょう。私は将棋を指しませんし詳しくありません。しかしこの出来事は今後の日本の行方を暗示している様に感じました。

弱冠二十一歳の若者が前人未踏の八冠制覇を達成した翌日、各全国紙の朝刊(経済新聞でさえ)が第一面でこのニュースを報道しました。このメディアの大騒ぎは一体何を示唆しているのでしょうか。

「Z世代」という言葉を耳にしたことがおありかと思えます。一九九〇年代半ばから二〇〇〇年序盤にかけて生まれた世代のことを指します。この世代は生まれたときからス



公益財団法人 不老会

令和六年 元旦

理事長 久野 格彦
副理事長 杉浦 康夫
副理事長 山本 一義
役員一同



PHOTO 鈴木慎吾

新春
いっしょに
ふたつ
ふたつ
ふたつ



スマートフォン、SNS、インターネットを身近に育ったデジタルネイティブ世代とも言われます。藤井聡太氏は正にその世代にあたります。

新聞の詰め将棋や専門誌を頼りに街の将棋道場で腕を上げたのではなく、AIを相手に思考する将棋を成長の糧にしています。つまりそれ以前の世代には無かった成長の過程を経て「八冠」に辿り着きました。新聞やメディアが騒いだのは、遂に「この世代が次の日本を牽引していく」という事実を認識せざるを得なくなったからです。

さて、少子高齢化が進む日本で、人口比率では不利なこの新世代が活躍するために我々高齢者は何をしたら良いでしょうか。出来ることはただ一つ。応援しましょう。危なっかしいと思っても、ぐっと堪えて、彼らのチャレンジを応援しましょう。良かれと思いつアドバイスしたくても、ぐっ

と堪えて、見守りましょう。彼らの思考や行動を理解しようとしても、昭和なアタマでは無理。彼らも我々を理解するのは無理でしょう。同じ日本語を話していますが残念ながら相互理解は難しい。だから、ひたすら応援しましょう。

我々高齢者は日本の最大人口層です。その我々が新世代の彼らの最大応援団であるならば日本の未来は明るい。我々は日本の未来を明るくする一役を担えます。

今年も良い一年に致しましょう。



死して何を残すか

副理事長 山本一義



愛知用水

水の生みの親、不

老会初代

理事長の

久野庄太郎さんは、愛知用水

建設中多くの犠牲者を出した事に自責の念に駆られました。この方々の霊に報いるため何をしたらいいか考えた末の答えが将来の医学の発展に貢献したい。医学生、歯学生の基礎学習である解剖に自身の体を提供し将来子や孫、曾孫達が健康で快適な生活を乞い願いそして多くの賛同者を得て設立されたと聞きました。

私たち不老会員も「死して尚世の中の役に立ちたい」そんな崇高な気持ちの持ち主ばかりであり有難い限りであります。しかし自分では死後献体してくれると思っても息子さん娘さん親族の皆さんに充分理解、了解されてなく火葬場に連れて行かれるケースが沢山あります。わたしの先輩会員で過去吉良町で代表世話人をしておられた方が亡くなつたと聞き当然献体され

ると思う、通夜葬儀の時間を聞かため電話したところ、いとも簡単に「献体しません、火

葬します」との返事、私は啞然としました。故人の名誉のためにも言いました。「貴方のお父さんは一生懸命献体運動されたお一人でしたよ、それでいいの？お父さん悲しまれはしませんか？今からでも間に合うからどうですか？」と言いました駄目でした。

もう一件は会員さんの事です。ある時地区集会の案内を持っていききました。奥様が出てこられ「主人はつい先月亡くなりました。息子の反対で献体出来ませんでした。御免なさいお世話になりました」と詫びを言われましたが息子さんの反対を奥様は押しきれなかったと推察しました。

この様な事例は至る所で聞く話です。私たちは成願、成就する為に貴方の気持ちを伝えておくことだと思えます。そして優秀なお医者さんを私たちの遺体、献体で育てようではありませんか。今年もお元気で過ごして下さい。

医学のおはなし

国産初の内視鏡手術支援ロボットである「hinotori」は川崎重工業株式会社とシスメックス株式会社が合同で設立したメディカロイド社によって二〇一五年に初号試作機が開発され、国産初の手術支援ロボットとして二〇二〇年八月に製造販売承認を受けたのち、泌尿器科領域で臨床使用が可能となり、二〇二二年十月には消化器領域および婦人科領域で保険診療下に臨床使用が可能となりました。

hinotoriの名称は、手塚治虫先生（大阪大学医学部卒の医学博士兼漫画家）の命の尊厳をテーマにした名作漫画「火の鳥」に由来します。川崎重工業の世界に誇る産業用ロボットの技術が注ぎ込まれたロボットです。

サージョンコックピット、オペレーションユニット、モニターカートという三つの大きなコン

ポーンメントで構成され、術者はサージョンコックピットからオペレーションユニットに装着された四本のアーム（カメラスコープ（十二mm径）および三本の電気メスなどの処置器具（八mm径））を操作して手術を行い

しいロボットです。さらにhinotoriは遠隔操作が可能なロボットです。我々は、二〇二一年五月に、藤田医科大学本院（豊明市）と岡崎医療センター（直線距離で三〇km）との間で、二〇二三年四月には、東京（三三

国産手術支援ロボット「rinotori」
サージカルロボットシステムについて

藤田医科大学先端ロボット・内視鏡手術学講座

主任教授 宇山 一朗

ます。(図1、2)。カメラは当然3D画像対応であり、それぞれの処置器具は多関節機能を持ち、手ぶれ補正機能も搭載されています。現在、日本も含めた世界中で手術支援ロボットとして最も普及している「ダヴィンチ・サージカルシステム」に性能面では引けを取らない精密な手術が可能であり、小柄な日本人の体型にも対応可能な素晴らしき。〇〇km)との間で、さらに、十月には五〇〇km離れたシンガポールとの間で、遠隔手術の実証実験に成功しました。hinotoriの遠隔操作機能により、医療過疎地であつても最先端の医療を受けることが可能な時代がそう遠くない近未来に到来する可能性があります。外国製品と異なり、国産ロボットであるが故、日本人外科医の意見が迅速に反

映されるので、hinotoriは日本外科医の手術の考え方に合った手術支援ロボットに絶えず進化していく非常に有望なロボットです。我々はメデイカロイド社、シスメックス社との共同研究講座により、hinotoriを素晴らしい手術支援ロボットにしてく所存です。



图 2



图 1

不老会の集い

令和5年10月26日(木) 名古屋市公会堂において、
「不老会の集い」が開催されました。

いよいよ、待ちに待った「不老会の集い」の日です。11時30分頃になると、会館の入り口に、早くも3名の会員が来られました。そして、正午頃には40名以上の列になり、開場開始の頃には、100名以上の長蛇の列ができました。12時30分からいよいよ開場です。受付で、お一人お一人に、“よくいらっしやいました!”とお声掛けしながら、次第とお土産の袋を手渡しました。開会までの間、会場内では「献体」のビデオが上映されました。

ビデオ上映 「献体」

成願者に対する黙祷

主催者あいさつ

記念講演

「健康で豊かな人生を歩むために
健康な歯を維持しましょう！」

愛知学院大学歯学部長

口腔解剖学講座 主任教授

本田 雅規 先生

学生体験発表

愛知学院大学歯学部6年 永縄 桃佳 様

愛知学院大学歯学部6年 立木 和 様

アトラクション

「みんなで歌う昭和の歌」

HSE48 バイオリンアンサンブル

まほろば遊 様



午後1時からいよいよ「不老会の集い」が開会されました。今までに成願された方々 11,546柱への黙祷から始まり、久野格彦理事長に代わって、杉浦康夫副理事長が挨拶されました。

杉浦副理事長挨拶

久野理事長は自称“雨男”のためか、本日のような快晴の日和で体調を崩されてしまい、副理事長の私が挨拶を務めることになりました。

さて、コロナ感染症も収まりかけてきましたので、皆さんの活動も活発になり、献体へのご協力も徐々に増えてきました。先ほどのビデオを見ておまして、私は30年間名古屋大学でご献体を受取り解剖学を教えておりました。その中で、献体者やその家族の方達の思いを聞きながら、学生にこの思いをどう伝えるべきかを考えてきました。学生には、実習を通して解剖を通して初めて人というものに触れて、そしてその中で何を学びながら自分が成長していくのかを心から教えられるのだと思っています。実際多くの学生が成長して、昔とは全く違う医療を行う医師・歯科医師や医療人が育ってきております。献体を行うということの意味は、昔は医師を育てるため、今は多くの年寄りの介護をして面倒を見てくれる人たちの中に、そういう知識が必須のものであると分かり浸透してきました。不老会の活動は亡くなって献体したら終わりではなく、更にお子さんや家族の方達に伝わっていくんだと、十分に心して皆さんの周りにいる家族に是非その気持ちを伝えながら献体活動をしていただけるとありがたいと思います。

この後、愛知学院大学の本田先生に健康のお話をしていただき、そしてその後アトラクションでHSE48の方々のアンサンブルと歌で午後の時間を楽しく過ごしていただきたいと思います。本日はご参加本当にありがとうございます。



ようこそ！



お待ちしております！

愛知学院大学歯学部長 本田雅規教授のご講演

「健康で豊かな人生を歩むために 健康な歯を維持しましょう！」

“食べる力”について。健康チェックのポイントは、何よりもまずは定期健診をしっかり受けること。そして、イギリスのことわざでソクラテスの名言“生きるために食べよ。食べるために生きるな。”と。すなわち、食べることが目的ではなくて、やりたいことをやるために食べろと。



また、「食べる力が衰えるとは何か？」・①思うように噛めない②呑み込もうとするとむせる③摂取できる食品が限られる。結果、食べる楽しみがなくなって外出を控え、自宅に籠ってしまいます。「フレイル」といって、病気ではないが、

心身の活力が低下して介護が必要な方がいます。歯科では、その前段階を「オーラル（口腔）フレイル」といい、舌を含めた口の周囲の筋肉の衰えを回復させる手法に取り組んでいます。特に、歯を失わないようにすることが何よりも大切で、「八十歳で二十本以上残す」ことが求められています。



歯は骨とつながっていますが、歯の中に詰まっている歯根というセメント質の繊維が両者の接着の役目をしていて、歯根には多くの神経があり、脳に連結しているため、脳の活性化に直結しています。歯を失う原因は二つあります。①歯周病（歯槽膿漏）は歯周組織が衰えて、歯を支えきれなくなるためで、その効果的な予防法は、定期健診と正しい歯の磨き方をしっかり実行することが大切です。一方②虫歯は、単に虫歯菌が歯を溶かしているの、歯根組織は影響していない。

最後に、私が現在取り組んでいるのは、歯周組織の再生化です。歯肉の幹細胞を培養して、患部に合成被膜を移植して歯肉の再生を目指して、目下臨床試験を進めております。一刻も早く、その成果を医療現場に届けられるよう努力中です。



学生体験発表

愛知学院大学 歯学部六年生 永縄 桃佳 さん

解剖学実習は、他の学習では得られないとても貴重な体験でした。口腔解剖では咬筋、外側筋、側頭筋などの働きを学びました。顎が動きにくい方では3D画像で原因を究明しますが、特に多い舌癌やリンパ節での頸部郭清術では、顎下を大きく切開するため血管や神経の配置に注力が要します。また、心臓肥大の方の肥大も実習で実感できました。人体それぞれの違いには解剖学の学びが最重要でした。



愛知学院大学 歯学部六年生 立木 和 さん

解剖実習は7～8名が一緒でおこないました。神経や筋肉がどう配置されているのかなど、教科書では知りえない体験でした。解剖をとおして、いったん肉体を切除したら、二度と元には戻らないのだと痛感しました。貴重なご遺体を提供されたご家族の方々に感謝します。今後、この貴重な体験を医療の現場で生かしたいと思います。

アトラクション ♪ みんなで歌う 昭和の歌 ♪



特別出演 まほろば遊 さん

「ふるさと」大合唱のあと、480名の皆様
お元気に帰路につかれました。



HSE48 バイオリンアンサンブル



“また来年お会いしましょう!”

愛知医科大学不老会会員の集いの開催について（ご案内）

令和六年度の愛知医科大学不老会会員の集いを左記のとおり開催いたしますので、愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- ・日時 令和六年五月十三日（月） 午前十時三十分から（受付 午前十時から）
- ・会場 覚王山日泰寺 普門閣（本堂左側の建物） 【住所】名古屋市中種区法王町一―一
【地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分】

※昨年度と開催会場が異なりますので、ご注意ください。

- ・講演 「（演題未定）」
- ・講師 （演者未定）
- ・代表学生との懇談会（昼食）

ご出席いただける方は、昼食等の準備の都合がございますので、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所、氏名、出席人数、会員番号をご記入の上、**四月三十日（火）**までに左記へお送りください。

なお、当日は同寺において、愛知医科大学解剖慰霊祭が執り行われます。ご供養の対象となるご遺族様には、別途ご案内差し上げますことを併せて申し上げます。

《送付先》〒四八〇―一一九五 長久手市岩作雁又一―一

愛知医科大学 医学部事務部庶務課 不老会係 宛て

（公益財団法人）不老会 会員各位

愛知医科大学医学部長 笠井 謙次
不老会愛知医科大学部会会長 藤内 美也子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。（本通知は春季号にて再掲する予定です）

愛知学院大学会員の集いおよび解剖慰霊祭

日時…令和五年十月六日(金)

場所…楠本キャンパス

●会員の集い講演会

午前十時より

●会員と学生の懇談会

正午より

●第六十一回解剖慰霊祭 午後二時より

会員の集い講演会は「健康長寿の秘訣―噛み合わせ・よく噛んで食べることの大切さ―」として、愛知学院大学歯学部有床義歯学講座、歯学講座、武部純先生に、大きな字と理解しやすい言葉でのスライド、又、実際の映像等を使ってご講演いただきました。

令和5年度 愛知学院大学不老会 会員の集い 講演会
 於: 令和5年10月6日(金) 10:00-11:30
 学校法人愛知学院大学 楠元キャンパス 110周年記念講堂



健康長寿の秘訣
 -噛み合わせ・よく噛んで食べることの大切さ-



武部 純
 愛知学院大学 歯学部 有床義歯学講座
 愛知学院大学 歯学部 附属病院
 補綴科(部分欠損修復)診療部、顎顔面補綴科診療部

講演で使用いたします症例写真は、患者様からの同意を得ております。 ²

会員と学生の懇談会は三十人程度の参加で行われました。午後からは解剖慰霊祭が厳かに執り行われました。

(広報…藤内美也子)

名古屋市立大学会員のつどいおよび解剖感謝式

去る十月十七日(火) 午前十一時から、本部棟にて、「会員のつどい」が開催されました。先

ずは、成願者への黙祷。次に、齊藤部会長から、無事に予定通り参加者が全員参集されたことに

お礼を述べたあと、特に、献体と献眼の確実な実行を目指して日頃の親族や友人・知人たちへの一層の理解と協力を努めて欲しいと要請しました。また、特に当地の秋冬の好天は、世界各

地を巡ってもめったに得られない無償の恵みなので、健康維持のため、積極的に戸外に出て、心地よい日光浴を楽しむ「散歩の励行」を強調しました。次いで、高橋智医学部長さんと杉山不老会常務理事からの挨拶がありました。また、健康講話は、「健康寿命のためにできること」と題して、植木孝俊教授から、丁寧な説明がスライドでなされ、以下の三点に纏められました。

一、カロリー制限「腹八分目」の励行は最大の効果発揮。

二、抗酸化物質の摂取で体のサビ付き防止のため赤ワインはお勧め。ただし、飲みすぎはダメよ！(笑)

三、外的ストレスの抑制・回避

次に、解剖実習を修了した医学部二年生代表二十四名と、会員たちとの会食を交えた懇談会が和気藹々に行われたあとで、全員で唱歌「ふるさと」を歌って散会しました。

なお、午後二時からは、「解剖感謝式」がさくら講堂で実施され、成願者のご遺族とともに、不老会の関係役員も参加して、厳かな式典が執り行われました。

(広報…齊藤光男)



名古屋大学会員の集いおよび解剖弔慰祭

日時…令和五年十一月二日(木)

場所…覚玉山日泰寺

●会員の集い講演会 午前九時十五分より

●名古屋大学医部解剖弔慰祭 午前十時三十分、成願者への黙祷に続き 会員の集いは普門閣にて成願者への黙祷に続き名古屋大学木村宏医学部長、不老会久野格彦理事長、不老会杉浦康夫名古屋大学担当理事のご挨拶、医学部二年生清遠功将さんの感謝の言葉がありました。その後講演会を「人生百年時代の健康長寿―元気な高齢期のための認知症・フレイル予防―」と題して名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学老年学科教授の梅垣宏行先生に、元気に生活する為の心がけをお教え頂きました。

解剖弔慰祭は日泰寺

本堂に於いて医学部長、学生、各代表による慰霊のことがあり読経の中ご遺族、参列の方々の焼香が厳かに執り行われました。

(広報・藤内美也子)



不老会の集い『メリーフェイスちた』開催

楽しく！

明るく！元気よく！不老会の集い

《メリーフェイスちた》を開催しました。

絶好の秋晴れの九月二十八日(木) 午前八時、やーやーっ

と掛け声よろしく集まりました。まず最初に鶴舞公園に行き、明治四十二年(一九〇九年)名古屋市が設置した最初の公園であり、さくら、バラ、菖蒲などの花の名所であることを見聞しました。和洋折衷の造園様式や噴水塔、奏楽堂など、その歴史を今に伝えていました。

次に《文化のみち》に行き榎木館、旧豊田佐助邸、川上貞奴の二葉館などを回り、大正ロマンのたたずまいを楽しみました。親睦食事は《太閤本店》で賑やかに頂きました。最後に平和



産業まつりに不老会紹介コーナー！

公園に回り我らがシンボルタワー『献体の塔』にて、鈴木事務長のご尽力を得て見学と解説を頂きました。ここで記念写真をパチリ。みんな元気に全行程を完歩して参加者同志の絆もできて、とても有意義な一日でした。また、会う日までお元気で！

(知多市地区…早川幸生)

令和五年十月二十八から二十九日、知多市産業まつりに『不老会コーナー』を展示しました。毎回のことですが、世界的大事業の愛知用水を作ったときに五十六名の殉職者がでてしまった久野庄太郎翁が思い悩んでいるときに、名古屋大学総長の勝沼清蔵氏の勧めでつくった不老会設立の歴史などを、パネルと愛知用水概要図で示し広く市民にPRをしました。庄太郎翁と親交があった常滑出身の作家柴山清風氏作の水利



観音を、五十六名の殉職者の冥福を祈り各遺族に寄贈したいきさつも観覧にこられた人たちに解説をしました。不老会のもつ尊い精神に皆さん感動されていました。明るく楽しいひとときを過ごすことができ、大変嬉しい二日間でした。本部からはスクラップ資料五冊とティッシュをご支援いただきました。ありがとうございました。

(知多市地区…早川幸生)

豊田・みよし地区会員の集い

さる十月二十九日(日)

午前十一時から、豊田市青少年センターで「豊田・みよし地区会員の集い」を開催しました。

今回は地区役員会で、逝去しながらも成願できないうちがあることが話題になったので、山本一義副理事長に「会員として成願を全うするために」というテーマで講話をお願いすることになり、参加案内には不老会を理解して貰うために近親者の同行を呼びかけました。その結



相撲甚句を披露する豊田中日相撲甚句会のみなさん

果、五名の会員が同行者を伴い、二十九名(事前申し込みは三十一名)の参加でした。

集いは、成願者への黙祷の後、山本副理事長の講話と若干の質疑応答を経て、地区役員が用意した簡単な昼食で懇談の時間を持ちました。

午後には、地区役員の一人がリーダーをして豊田中日相撲甚句会による相撲甚句の披露を楽しんで、散会しました。

(地区代表…小林 収)

知多四地区合同の集い

十一月とは思われない暑い日が続く中、十三名の参加者で「四地区合同の集い」が開催されました。全員で黙祷し、近藤地区代表のオープニングのあいさつから始まりました。

次に本部より山本副理事長のあいさつをいただきました。四十数年前に、死んでも社会に役立ちたいとの思いで両親と共に不老会に登録したころの様子をお話しされました。両親が献眼、献体されたときには、周りの人たちから「最高のボランティア」との称賛の声もあったとのこと。また、登録者の三十パーセントの人が本人の希望に反し家族の不同意などで献体できない人がいるとのこと。日頃から家族や周

りの人に良く理解させておいてくださいとのことでした。

次に「生活習慣病予防について」保健師から講演がありました。

「生活習慣病」とは？と参加者への問いかけから始まりました。特に口口のささいな衰えは全身の機能低下につながります。オーラルフレイル(口の中の虚弱)について説明されました。口腔機能の低下が心身機能の低下へとつながってしまうということです。運動機能が低下するリスクが高まり要介護・死亡リスクにも影響を与えることが分かっており、オーラルフレイルの放置は、大変危険なことである。口の中の定期健診も三カ月～半年に一回受けて口の中のケアをすることも大切なことです。従来あまり関心がなかったお口の中と体の健康はとても関係しているということ。その他、インフルエンザ対策について説明してくださいました。

(半田市地区…山本勝彦)



地域地区活動報告

● 名東区地区

日時…九月十六日(土)

場所…名東区北部いきいき支援センター

三十七名

● 清須地区

日時…九月二十一日(木)

場所…西枇杷島福祉センター

八名

● 豊橋市地区

日時…十月一日(日)

場所…あいトピア

四十三名

追悼 近藤弘子様



に貢献されました。

令和五年九月二十九日に八十九歳で成願されました。

感謝と共にご冥福をお祈りいたします。

平成十四年から二

十五年まで藤田医科

大学部会長を務めら

れ、長年に亘り不老会

献体の塔 清掃報告

令和五年九月十三日(水)

とても蒸し暑い日でした。皆さん汗だくになりながら、階段、広場、塔内をお掃除していただきました。ご参加

いただきましたま

した皆さん

ありがとうございます

ございました

た。参加者

十八名。

(事務局)



ありがとう

拝啓、この度は角膜の提供を頂きまして誠に有難うございました。

怪我による目の不自由に半ば諦めの気持ちもありながら、日々進歩していく医療に少なからず希望の気持ちも感じておりました。

改めまして、今回角膜の提供を頂きました方に、そして御尽力を頂きました方々に心より感謝申し上げます。

本当に有難うございました。

敬具

(匿名希望)

会員投稿

● 目標の百迄生きる 今日一步

一宮市 渥美 栄夫



● 黎明(大雪山)(油絵)

春日井市 武内 喜代子



● 大府東浦 野村 悦子

春の不老ウォーキングクラブ 開催のご案内

今回は、名鉄寺本駅から愛水館（久野庄太郎記念館）の見学をして、佐布里パークロードを通り、佐布里池（梅の館）まで約4km歩きます。昼食・ふれあいタイムのあと、現地解散。



記



- * 日 時 令和6年3月16日（土）午前10時 集合
- * 集合場所 名鉄常滑線 寺本駅
- * 参加費 各自実費負担（交通費・昼食代）
- * 申込方法 参加希望されます方は不老会事務所
【052-203-4580】までお電話下さい。
会員番号（会員のみとさせていただきますが付添は可）、
御名前、携帯電話番号をお知らせください。
- * 締切日 3月1日（金） 先着 20名



予定コース



名鉄寺本駅

愛水館
(久野庄太郎記念館)佐布里パークロード
(約4km)

佐布里池（梅の館）

※帰路ご希望の方は、知多四国の ⑦⑥ 如意寺 ⑦④ 密厳寺 ⑦⑤ 誕生堂
⑦③ 正法院 ⑦⑦ 浄蓮寺 を巡拝します。

担当幹事 杉山 雄彦

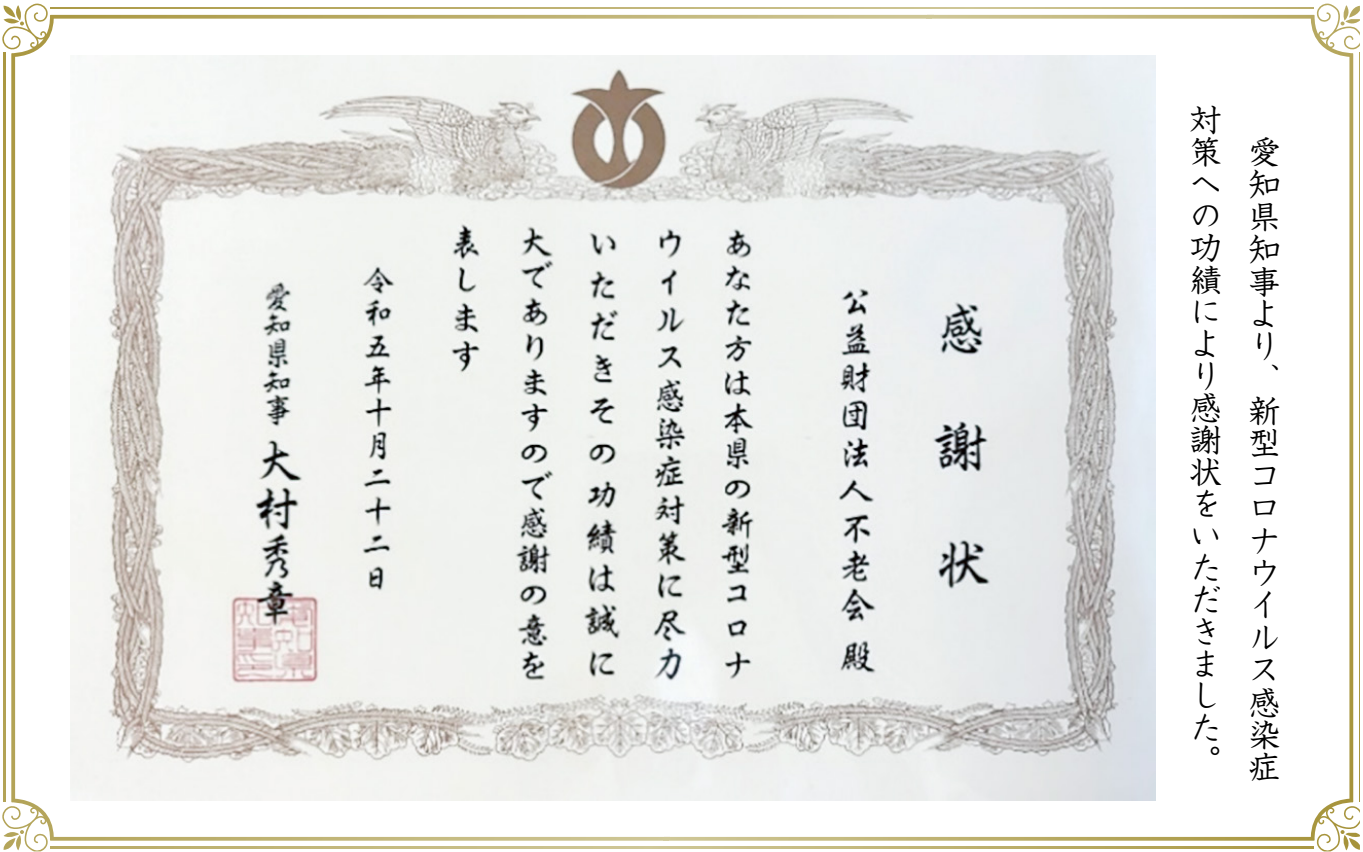
☎ 090-9174-3080



地区別入会者数				9月～10月登録(33名)			
地 区	人 数	地 区	人 数	地 区	人 数	地 区	人 数
中 区	1	中 村 区	3	瀬戸・尾張旭	2	岡 崎	1
千 種 区	2	中 川 区	1	日 進 ・ 愛 知	2	衣 浦	1
名 東 区	5	昭 和 区	1	豊 明 市	1	豊 橋 市	4
守 山 区	1	天 白 区	1	半 田 市	1	田 原 市	1
北 区	1	緑 区	1	知 多 南 部	1	岐 阜	1
西 区	1						

※生存会員数 5,967 名 (R5.11.1 現在)

篤志寄付者		ありがとうございました。		(単位円)
				9月1日～10月31日
匿名 K 様	500,000	渥美 敏梧 様	10,000	匿名 S 様 10,000
榊原 和子 様	30,000	荒川 周行 様	10,000	
募 金 箱		ありがとうございました。		(単位円)
				9月1日～10月31日
愛知県がんセンター 様	56,676	豊田厚生病院 様	7,215	一宮市民病院 様 4,500



不老会会員のご家族にお願い

- 会員様のご逝去のとき、
すみやかに、下記の登録されておられる大学窓口へご連絡ください。
その際、電話に出た方に「不老会の会員ですが。」とお告げください。
そのとき、これからの献体のことについて、大学側との詳細な打合せが行われます。

＜大学窓口の電話番号（不老会への参画順）＞

名古屋大学医学部

- | | | |
|--------------|---------------|-----------|
| ・平日（9時～17時） | （052）741-2111 | 大学の献体事務室 |
| ・夜間や土、日、祝日など | （052）251-9296 | 代行窓口 |
| 上記以外の日時 | | （一柳葬具總本店） |

名古屋市立大学医学部

- | | | |
|--------------|---------------|-----------|
| ・平日（9時～17時） | （052）853-8121 | 大学の献体担当 |
| ・夜間や土、日、祝日など | （052）251-9296 | 代行窓口 |
| 上記以外の日時 | | （一柳葬具總本店） |

愛知学院大学歯学部

- | | | |
|----------------|--------------|-----------|
| ・年間をととして（24時間） | 0120-365-254 | 代行窓口（愛昇殿） |
|----------------|--------------|-----------|

藤田医科大学医学部

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| ・年間をととして（24時間） | （052）910-1400 | 代行窓口（ティア） |
|----------------|---------------|-----------|

愛知医科大学医学部

- | | | |
|----------------|---------------|-------------|
| ・年間をととして（24時間） | （052）794-1811 | 代行窓口（田中葬具店） |
|----------------|---------------|-------------|

- ご逝去にともない、ご用意いただく書類

- ・死亡診断書（医師から受ける：**正本1通、コピー2通**）

正本1通は、市役所・区役所や役場に火葬許可を申請するときに提出します。

コピーは、1通は献体先の大学に、1通は献眼先のアイバンクに提出します。

- ・火葬許可書：**正本1通**

死亡診断書の正本を持参して、市役所・区役所や役場で交付を受け、ご遺体受け取りの大学に提出してください。火葬場は名古屋市八事斎場です。

注…交通事故、変死で死亡した場合及び死亡時に危険な感染症に感染している場合は献体できない場合がございます。（詳しくは、登録大学にお尋ね下さい。）

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

読みやすく、楽しく、愛される「不老」を目指して今年も努めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（広報委員一同）



地球の健康と
すべての人々の
健康で豊かな生活に
貢献します。

 **SUZUKEN**